

会議名称	令和5年度 第1回 交野市子ども・子育て会議		
開催日時	令和5年7月27日(木) 14時00分～		
開催場所	交野市立保健福祉総合センター(ゆうゆうセンター) 体験学習室・お年寄り健康教室		
出席者	・委員13人出席(欠席者2人)	・事務局12人	合計25人 傍聴者0人
配付物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・【資料1】交野市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について</li> <li>・【資料2】計画の目標値等の進捗状況</li> <li>・【資料3】第2期交野市子ども・子育て支援事業計画 令和4年度における実施状況</li> <li>・交野市子ども・子育て会議条例</li> <li>・交野市子ども・子育て会議条例施行規則</li> <li>・交野市子ども・子育て会議名簿</li> <li>・交野市子育てマップ(令和5年度版)</li> </ul>		
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 市長挨拶</li> <li>3. 委嘱状交付</li> <li>4. 委員紹介</li> <li>5. 事務局紹介</li> <li>6. 会長挨拶</li> <li>7. 委員出席状況報告</li> <li>8. 議題</li> </ol> <p>会長：それでは、令和5年度第1回交野市子ども・子育て会議の議題に入りたいと思います。まず、議題1「第2期交野市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」について、事務局から説明をしていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>事務局：資料1「第2期交野市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について」について説明させていただきます。</p> <p>お手元のA3の大きな用紙の資料1をご覧ください。資料1は子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を図式化したものです。子ども子育て支援事業計画は、子ども・子育て支援法に策定が義務付けられておりますので、子ども・子育てに関する支援を総合的、効果的に推進することを目的に、平成27年度に第1期、令和2年度は、第2期の子ども・子育て支援事業計画を策定いたしました。策定にあたりましては、国が定める基本指針</p>		

に沿って定めることとなっています。

まず、一番左の枠の 国の基本指針に、市町村の計画に定めることが必須のものとして基本的記載事項と各自治体の裁量による任意記載事項があり、第 2 期交野市子ども・子育て支援事業計画で、基本的記載事項を第 6 章に、任意記載事項を第 4 章、5 章にて目標を定めています。この計画を推進体制の充実、点検・評価に向けて、第 7 章で位置付けてあり、毎年度、事業の実績数値等を、A から C に区分し点検・評価を行い、その達成状況を評価するかたちとなっております。こうした点検・評価を本日、子ども・子育て会議にて行っていただいた後、その結果を公表させていただきたいと考えております。資料 1 については以上です。

会 長：ただ今の資料 1 「計画の点検・評価」の説明の中で、ご質問、ご意見等がありましたら、お願いします。

会 長：質問はないようですので、引き続き、資料 2 「計画の目標値等の進捗状況」、資料 3 「新規拡充進捗管理」の実績報告をまとめて事務局から説明をお願いします。

事務局：資料 2 「1. 教育・保育施設及び地域型保育事業」の進捗状況について説明いたします。本市では教育・保育提供区域を「1・2 中学校区」、「3・4 中学校区」の 2 区域の設定をしています。

2 ページに「1・2 中学校区」、3 ページに「3・4 中学校区」、4 ページに「市内全域」の数字を記載しています。また、5 ページには評価内容を記載しております。

4 ページの市内全域分により、令和 4 年度の実績報告をさせていただきます。

太枠で囲んでおります令和 4 年度の欄をご覧ください。区分が 1 号認定、2 号認定、3 号認定に分かれています。

また、区分の縦の欄、に計画値として「①量の見込み」「②確保の方策」を定めています。その下に実績値として「申込児童数」「利用定員数」を記載しています。

「計画値」の「量の見込み」と「実績値」の「申込児童数」の比較により「児童数」が計画どおりかを確認します。また、「計画値」の「確保の方策」と「実績値」の「利用定員数」の比較により「保育の受け皿の確保」が計画どおりかを確認します。

それでは、令和 4 年度の 1 号認定をご覧ください。幼稚園児になります。

「児童数」については、計画値の「量の見込み」は、「1 号の 954 人」と「2 号の内、教育の利用希望 240 人」の合計「1,194 人」、実績値の「申込児童数」は「981 人」であり、計画以上の需要の増はありません。

また、「定員の確保」については、計画値の「確保の方策」は合計が「1,380 人」、実績値の「利用定員数」は「1,527 人」となっており、計画を上回っております。

評価は、計画どおりであるため「A」となります。

次に、2 号認定の保育利用希望をご覧ください。3 歳から 5 歳の保育を必要とする児童になります。

「児童数」については、計画値の「量の見込み」が 914 人、実績値の「申込児童数」が 957 人となっており、計画以上の需要の増加があります。

「定員の確保」については、計画値の「確保の方策」が 981 人、実績値の「利用定員数」が 911 人となっています。

評価は、「定員の確保」において、「実績値」が「計画値」に達していないため「C」となります。

次に、3号認定の内、0歳の保育を必要とする児童になります。

「児童数」については、計画値の「量の見込み」が99人、実績値の「申込児童数」が110人となっており、2号認定と同様に計画以上の需要の増加があります。

「定員の確保」については、計画値の「確保の方策」が153人、実績値の「利用定員数」が153人となっており、計画どおりとなります。

評価は、計画どおりであるため「A」となります。

次に、3号認定の内、1歳・2歳の保育を必要とする児童になります。

「児童数」については、計画値の「量の見込み」が542人、実績値の「申込児童数」が595人となっており、計画以上の需要の増加があります。

「定員の確保」については、計画値の「確保の方策」が586人、実績値の「利用定員数」が589人となっています。

評価は、「定員の確保」において、計画どおり進んでいるが需要増の課題があるため「B」となります。

以上が、教育・保育施設及び地域型保育事業の令和4年度の進捗状況になります。

続きまして、【資料2】の6ページからの説明をさせていただきます。

6ページからは、「地域子ども・子育て支援事業」13事業の量の見込みと確保の方策・実績及び評価を掲載させていただいております。財源内訳については、令和4年度の決算額となっておりますので、国費については、項目確定後修正となります。

#### (1) 利用者支援事業

利用者支援事業は、健康増進課と、交野市立地域子育て支援センターの2か所で実施しています。この2か所が、定期的に連携会議を開催し、情報共有を行い支援につなげています。また、オンライン相談を実施し、コロナ禍の子育て相談の対応をしました。

評価は、A となります。

#### (2) 地域子育て支援拠点事業

交野市に4か所、中学校区ごとに1か所ずつ地域子育て支援拠点事業を実施しております。コロナ禍で定員に制限を設けたため、実績が減少しましたが、オンライン講座を実施し、コロナ禍でも講座に参加できる環境を整えました。

評価は、A

引き続き、色々な状況に対応しながら、子育て親子が安心して利用できる場の提供に努めます。

7ページ

#### (3) 妊婦健康診査事業

全ての妊婦が妊婦健康診査を、必要回数受診できるように受診補助を行うことで、経済的問題を抱えている妊婦の健診未受診による母子の出産によるリスクを軽減し、安心安

全な出産を支援しました。

評価は、A

引き続き、より安心して健やかな妊娠出産ができるよう、すべての妊婦に対して14回の公費負担を確保します。

(4) こんにちは赤ちゃん訪問

4か月児健診までに赤ちゃん訪問を実施することで、支援の必要な家庭に早期接触し、早期フォローにつなげています。

評価は、A となります。

8 ページ

(5) 養育支援訪問・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

養育支援訪問事業においては、2名の支援対象者に対して計15回訪問し、支援を行いました。

子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業では、要保護児童対策地域協議会において情報交換及び支援内容の協議を行い、専門性向上のための研修会や市民啓発事業を実施しました。また、児童虐待の早期発見・発生予防のために、関係機関との連携に努めました。

評価は、A となります。

(6) 子育て短期支援事業

複数の児童養護施設と契約し、適切に対応できる体制を整えているため、

評価は、A となります。

9 ページ

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）

全体的な供給体制は確保しているため、

評価は、A となります。

(8) 一時預かり事業

認定こども園等での一時預かりの受入体制を整えているため、

評価は、A となります。

10 ページ

(9) 延長保育事業

認定こども園等の在園児に対して、必要なニーズに応じて延長保育を実施しているため、

評価は、A となります。

(10) 病児保育事業

「病児対応型」は、コロナ禍のため、病児保育室を休室しました。

評価は、C となります。

「病児対応型」は、新規開設に向けた検討を行います。

「体調不良児対応型」について、修正箇所がございます。

令和5年度「量の見込み」と「確保方策」、140 となっているところを 350 に修正をお願いします。

同じく令和6年度の「量の見込み」「確保方策」、140 となっているところを 350 に修正をお願いします。

申し訳ございません、計画の中間見直しをさせていただいた数字になります。

「体調不良児対応型」は、登園後、体調不良となった園児に対して、看護師が保健的な対応をとることで保育サービスの充実につながりました。

評価は、A となります。

#### 11 ページ

##### (11) 放課後児童健全育成事業

指導員に対して、処遇改善措置として給与の3%の引き上げを実施した。

郡津児童会外壁、屋根等の改修工事、岩船児童会、私市児童会分室の空調設備を整え、児童の安全確保、より良い環境の整備に努めました。

評価は、A となります。

##### (12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

対象者へ実費徴収に対する補助を行いました。

評価は、A となります。

#### 12 ページ

##### (13) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

幼保連携型認定こども園の支援が必要な1号認定の子どもに対して、必要な支援を実施するため、保育士の加配を実施しました。

評価は、A となります。

引き続き【資料3】のご説明をさせていただきます

【資料3】は、第2期交野市子ども・子育て支援事業計画の施策の中から、先ほど、資料2で報告させていただきました13事業以外の「新規、拡充」を抜粋し、令和4年度における施策の実施状況をまとめております。

その中から、新規の事業を重点的に報告させていただきます。

#### 1 ページ

No.24「私立認定こども園等への助成」につきまして、令和3年度に引き続き、令和4年度、記載事業を実施しております。

No.38「交野市子ども家庭総合支援拠点の設置」につきましては、令和2年度に設置しております。

2 ページ

No.46「児童発達支援センターの設置」につきましては、令和3年度に設置しております。

No.55「医療的ケア児の支援を調整するコーディネーターの配置事業」につきまして、コーディネーターの配置に向けて、選定委員会を開催しました。選定された事業者は、研修を受講しました。

3 ページ

No.98「幼児教育・保育に関する専門的な人材の配置」につきまして、認定者数に変更がありましたので修正をお願いします。

「令和2年度 3人」「令和3年度 4人」「令和4年度 4人」になります。修正をお願いいたします。

5 ページ

No.140「開かれた学校づくりの推進」第一中学校区で学校運営協議会を、6回実施しています。

【資料2】【資料3】の実績報告の説明は以上となります。

会 長：ありがとうございました。それでは、ただ今の「第2期交野市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況」について、ご質問ご意見等がありましたら、お願いします。

委 員：資料2、4ページ 2号認定について、確保の予定より実際の定員が少なかったため、評価がCとなっており、3号認定の定員の確保はほぼ予定通りだが、児童数が多かったため評価がBとなっています。このあたりの今後の対策はどうなっていますか。

事務局：2号認定の計画値の確保方策が981人に対して、実績の確保が911人になっており、令和4年度については計画どおりにはなっていません。昨年度、中間見直しをして、令和5年度、令和6年度において、確保方策をしっかりと行っていく予定となっています。また、1歳・2歳に関しても、予定を542人と見込んでいたところが、実際の申し込みが595人と多く需要の増となっています。こちらも今後確保方策をしっかりとやっていくということで中間見直しをしています。

委 員：確認しておきたいことですが、資料2、7ページ(3)の妊婦健康診査事業、年次計画の下の表で、B/Aが9割と出ていますが、この数字についてお伺いしたい。量の見込みよりも年間の延べ回数が少なかったということですが、もともとの量の見込みが多くてこうなったのか、受けないといけない人が受けていない可能性もあってなのか。1番リスクの

ある子育て環境は、妊婦健診にそもそも行けてないという家庭だと思われるので、数字の中身を教えていただければと思います。

事務局：可能性としては、年度途中の転出による誤差が考えられると思います。妊娠週数に応じた必要な枚数を発行している関係で誤差が出ているかと思われます。

会長：どこの自治体でも転出による対応はできないので、配った枚数に比べて9割ぐらいしかいかないということもあるかと思います。もしかしたら、妊婦検診に行けないままになっている人もいるかもしれない。把握するのは難しいが、そういうことも気になりました。

委員：こんにちは赤ちゃん訪問について、501件中、206件が要フォローということですが、約4割がフォローの必要がある数字になると思いますが、フォローしないといけない人が多かったのか、かなり手厚く見ようとしていることなのか。養育支援がそこまで多くなっていないので、その辺りところをお願いします。

事務局：本市においては、こんにちは赤ちゃん訪問を助産師会に委託しています。生後2か月までに連絡が取れずに訪問できなかったケースについて、フォローとして上がってきておりますので、その関係でこのような数字になっていると考えます。

委員：資料3のNo.23の子育て支援情報提供について、16年前ぐらいに市内でどのような支援があるかホームページで検索し、織姫ねっとを活用していました。数字を見ると、年間のPVがだんだん減ってきているような気がします。今の若いお母さんたちはホームページ等をあまり見なくて、SNS（Instagram、Twitter等）で情報収集する人が多い印象をうけるが、市からSNSを利用して子育て支援の情報提供をする予定はありますか。

事務局：子育てアプリで子育ての情報は発信しており、現在、市ではSNSの中でタイムリーに情報発信をしているところです。

委員：それは市の広報でお知らせしていますか。

事務局：市の広報やホームページ、子育てマップ等で周知しているところです。子育てアプリについては、妊娠届を提出に来られた時にも周知をしております。

会長：最近はインスタやツイッターで検索する人が多いので、そういうところからすぐに情報を得られるようにしておくといいと思います。

委員：資料3の3ページ、No.92、通訳ボランティアの派遣について、派遣数が非常に増えており、必要性が高くなっていると思いますが、研修参加人数が「0」になっています。そのあたり、現場と研修の必要性のズレ等があるのでしょうか。

事務局：研修は必要だと思しますので、そのあたりを確認しながら進めていきたいと思ひます。

会 長：今、事務局から説明のあった案で、事務局からの訂正があった部分を訂正してホームページで公表するということによろしいでしょうか。

委 員：(意義なし)

会 長：では、事務局、令和4年度の実績について、公表をよろしくお願ひします。  
それでは、議題の(2) その他とありますが、事務局、お願ひします。

事務局：第2期交野市子ども・子育て支援事業計画についてですが、令和2年度から令和6年度までの5か年計画となっており、第3期交野市子ども・子育て支援事業計画策定にかかる事業者選定のプロポーザルを実施中です。

令和5年度に計画策定に係る調査をさせていただき、令和6年度に調査に基づく事業計画の策定を行う予定です。

ニーズ調査の項目、結果の報告、計画策定の内容等におきましては逐次、子ども・子育て会議で報告させていただきますのでよろしくお願ひいたします。

会 長：みなさま、本日の案件につきまして、確認等ございますか。なければ、事務局から次回開催についてお知らせください。

事務局：次回の交野市子ども・子育て会議でございますが、子育て施策におきまして、審議が必要な案件が発生いたしましたら、その都度開催といたしたいと考えております。その節は、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

会 長：次回の開催につきましては、案件があれば、みなさんのご都合をお伺ひして、事務局で調整し、ご案内いただくということです。事務局、よろしくお願ひします。では、本日の案件は全て終了いたしました。ご多用中のところ、本日はお疲れ様でした。これにて閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。